

教科	国語	単元名	やなせたかしーアンパンマンの勇氣
----	----	-----	------------------

本時のねらい

○デジタル教科書を使ってやなせたかさんのすごいところをまとめる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

○デジタル教科書からやなせたかさんのすごいところを抜き出し、思考ツール（座標軸）を使い整理する。

○整理したやなせたかさんのすごいところを My 黒板機能に年表としてまとめる。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・電子黒板 ・デジタル教科書（使用教科書：光村図書）「MY 黒板機能」（デジタル教科書の本文や挿絵・写真を簡単に抜き出して、それらをもとに自分の考えをまとめることができる機能）

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○前時の板書の画像を用いて、簡単な復習をする。 【写真1】 ○学習課題を把握する 「MY 黒板機能にやなせたかさんのすごいところを4つの観点に沿って、整理しよう。」	○前時の板書の写真から内容を振り返り、やなせたかさんのすごいところが4つの観点（行動、考え方、言葉、出来事）に整理できたことを振り返る。 ○デジタル教科書の MY 黒板機能を使い、考えるツール（座標軸）で整理する。
展開 (35分)	○各自のタブレットの MY 黒板機能の使い方を確認する。 ○やなせたかさんのすごいと思うセンテンスを各自で抜き出し、4つの観点にそって整理する。 【写真2】 ○友だちと相談したり、教員の示した見本を参考にしたりして整理する。 ○電子黒板に映し、自分が選んだやなせたかさんのすごいところを発表する。	○MY 黒板機能に思考ツール（座標軸）を作成する。 ○My 黒板機能を使うことでの本文を見ながら整理でき、本文の抜き出しや移動も簡単に行うことができる。 ○友達の選んだやなせたかさんのすごいところと自分の選んだところを比較したり、自分のMY 黒板に WEB サイトも付けたりしながら再度まとめていく。
まとめ (5分)	○やなせたかさんのすごさを4つの観点で整理したことも生かしながら、今度は時系列で分かりやすくまとめるために年表を使って整理していくことを予告する。【写真3】	○MY 黒板で年表をどのように書くか学ぶ。（時を表す言葉に注目する。書かれていない「時」についても推測する。）

1 人 1 台を活用した活動の様子



【写真1】デジタル教科書の MY 黒板にやなせたかさんのすごいところを抜き出していく場面。



【写真2】MY 黒板に4つの観点にそってやなせたかさんのすごさを整理していく場面。



【写真3】やなせたかさんのすごさがわかる年表の書き方を MY 黒板で学んでいる場面。

児童生徒の反応や変容

○書くことに抵抗がある児童にとって、簡単に何度も抜き出したり、削除したりすることができるため、学習意欲の向上につながった。また、他の児童が発表している時、普段なら何もせずに待っている児童も友だちの意見を聞いてすぐに My 黒板に抜き出すなど、タブレットにまとめていくことに積極的な姿が見られた。

○デジタル教科書は本文の抜き出しが容易で、抜き出したことを4つの観点で整理するときも移動しやすいので、修正のしやすさ、整理のしやすさなど、タブレットでまとめることの良さを改めて実感した。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

○友達と相談したり、発表しているのを聞いたりしながら、自分の考えになかったことはすぐに付け加えたり、不要な部分を容易に削除することができる。さらに、交流する中ですぐに自分の考えを修正することで考えが深まった。

○My 黒板に整理した資料をもとにやなせたかさんのすごいところをわかりやすく紹介したり、自分の生き方について考えたことを感想文にまとめたりすることで、自身で考えたことを伝える力の育成も図っている。